

本ガイドラインは、シアターサンモールで公演を実施する際の新型コロナウイルス感染防止対策として下記の東京都の方針と業界ガイドラインに基づいて制定しています。今後の状況により、内容が変更になる場合がございますのでご了承ください。

**感染症拡大防止対策の基本として、
公演関係者と来場者との接触を最低限に、出演者と
来場者の接触は無くすことを徹底してください。
安心した公演実施のために、本ガイドラインの
遵守および周知の徹底をお願いいたします。**

◆公演の実施、収容人数については政府発表および下記をご確認ください。

東京都防災ホームページ

新型コロナウイルス感染症対策の基本方針（随時更新）

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1009757/>

上記ページから最新の「イベントの開催制限等について」を参照してください。

※「イベント開催時の必要な感染防止策」もご確認ください。

※公演実施には下記の「業界別ガイドライン」の遵守が必須です。必ずご確認ください。

・全国公立文化施設協会

劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改訂版

https://www.zenkoubun.jp/covid_19/files/1015covid_19.pdf（2021年10月15日改訂）

・緊急事態舞台芸術ネットワーク

舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

http://jpasn.net/stage_guideline211021a.pdf（2021年10月21日改訂）

舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン チェックシート

http://jpasn.net/checksheet_211021a.pdf

館内全体の消毒、換気について

- ・健康管理を徹底し、平熱より高いもしくは37.5℃以上の発熱がある、体調が優れないと感じた場合には、責任者に報告の上、自宅待機とするなど、対策を講じてください。また、感染者が出た場合に保健所に情報提供するため、関係者および来場者の名簿を作成してください。
- ・マスクを正しく着用してください。（不織布マスクを推奨します。）
- ・大声での会話は控えてください。
- ・ソーシャルディスタンスの確保に努め、人が密集しないよう努めてください。
- ・こまめな手洗い、手指の消毒を徹底してください。
- ・館内各所にアルコール消毒液、ハンドソープを設置します。
楽屋などにさらに設置したい場合と、公演本番日の来場者の入場時手指消毒用のアルコール消毒液は主催者側でご用意ください。
- ・通常の換気に加え、ロビーから屋外に通じる扉を上演前、休憩時、終演後に開放するなど、積極的に外気を取り入れた換気にご協力ください。

劇場側が行う消毒

- ・開館前、閉館後に館内の手すり、扉のドアノブ、スイッチ、内線電話、蛇口等の消毒。
- ・昼夜公演の間のロビー内の手すり、客席扉のドアノブ等、お客様用お手洗いの清掃・消毒。

主催者側にお願いしたい消毒

- ・ご使用時間中の各所消毒。特に楽屋内、袖中、その他待機場所とロビーの随時消毒。
- ・ゲネプロ、本番各回終了後の客席内の清掃・消毒。

体調不良者・感染者が出た場合

- ・緊急事態舞台芸術ネットワーク「舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を参考に、稽古中、公演期間中に体調不良者や感染者が出た場合の対策を立ててください。

舞台

- ・人が密集しないよう努めてください。適宜換気の時間を設けてください。
- ・マスク着用や作業前後の手洗い、手指消毒を徹底してください。
- ・機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限するなど、対策を講じてください。
- ・舞台上及び袖中の待機場所、小道具置き場などの整理整頓を心掛け、清掃、消毒しやすいようにしてください。

客席

- ・舞台から客席までの距離（2m）を確保するため、原則最前列（A列）を撤去します。
- ・座席は原則として指定席とし、感染予防に対応した座席での対策（前後左右を空けた席配置、又は距離を置くことと同等の効果を有する措置等）に努めてください。
- ・必要に応じて、ソーシャルディスタンス確保の表示、使用しない客席の表示などを行ってください。
- ・客席内は飲食禁止です。

公演関係者に関する感染防止策

- ・健康管理を徹底し、平熱より高い、もしくは37.5℃以上の発熱がある、体調が優れないと感じた場合には、責任者に報告の上、自宅待機とするなど、対策を講じてください。
- ・劇場入り前、稽古期間中の体調管理・感染予防対策も徹底してください。（稽古場の常時換気、人数制限等）
- ・稽古開始前、劇場入り前に関係者がPCR検査を受けることも検討してください。
- ・公演の安全で円滑な運営に必要な最小限度の人数となるよう工夫してください。
- ・正しいマスク着用、手指消毒を徹底してください。
- ・公演主催者は、従事者全員の緊急連絡先や会場までの移動経路を把握してください。
- ・機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限するなど、対策を講じてください。
- ・仕込み、リハーサル、撤去において、十分な時間を設定し、密な空間の発生防止に努めてください。
- ・出演者は袖・楽屋等ではマスクを着用し、ストレッチや発声練習等は十分な間隔をとってください。また、公演前後の手指消毒を徹底してください。
- ・来場者と接触するような行為、演出（出演者が客席に降りる、声援を促す、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等）は行わないでください。
- ・来場者、関係者ともに開演前、終演後の面会は行わないでください。
- ・関係者に感染が疑われる場合には、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

劇場内での飲食について

- ・休憩時、食事中などマスク着用が難しい時の会話は原則禁止とします。
- ・食事を提供する場合は、1回分ずつ分けて配布できるものとし、ケータリング形式では避けてください。また使い捨ての紙皿やコップを使用するか、個人でタンブラー等を用意するなど対策を講じてください。
- ・休憩時など、大人数が同時に食事をする場合は対面を避け、会話は控えてください。どうしても対面になる場合はアクリル板などで対策をしてください。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行ってください。
- ・初日乾杯、楽日乾杯など、大人数が同時に飲食、会話する行為はしないでください。

楽屋

- ・人が密集しないよう努めてください。大声で会話は控えてください。
- ・出演者の人数が多い場合、既存の楽屋以外のスペースの利用もご検討ください。
- ・十分な間隔（概ね1m以上）を開けるように心がけるなど、公演関係者間の感染リスク低減に努めてください。
- ・ドアの開放、扇風機の使用など、常に換気に努めてください。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行ってください。
- ・休憩時、食事中、メイク後など、マスク着用が難しい時の会話は控えてください。やむを得ない場合はフェイスガード着用など、対策を講じてください。
- ・メイク道具などの共有は避けてください。

喫煙について

- ・喫煙所の定員は最大2名とします。可能な限り1名ずつご利用ください。
- ・喫煙所では、極力距離を開け、対面しないでください。
- ・マスクを外している間の会話は禁止とします。

トイレ

- ・共通のタオルは使用しないでください。
- ・使用後は便器の蓋を閉めて流してください。
- ・使用後は手洗い、手指消毒を徹底してください。

清掃・ゴミの廃棄

- ・清掃やゴミの廃棄を行う際は、マスクや手袋の着用するなど、対策を講じてください。
- ・使用済みマスクなど、他者へ感染させる可能性のあるものは別袋に密閉して捨ててください。
- ・作業を終えた後は、手洗いや手指消毒を行ってください。

ロビー

- ・ドアの開放、扇風機・サーキュレーターの使用など、常に換気をしてください。
- ・展示物等の配置は最低限とし、ソーシャルディスタンスが十分に確保できるようにしてください。
- ・対面での飲食や会話を避けてください。
- ・開場時、休憩時間、終演後に、人が滞留しないよう、時間差での入場、退場等の工夫を行ってください。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行ってください。
- ・公演関係者が使用する際は、ロビー⇄楽屋の移動の前後に、手洗いや手指消毒を行ってください。

受付

- ・会場内(会場入口、チケット窓口、ロビー、トイレ 他)において、列を作る際は十分な間隔(最低1m)を確保し、その旨を来場者にも周知してください。
- ・地上1階には必ずスタッフ1名以上を配置し、整列の際のソーシャルディスタンスの確保、大声での会話の抑制などを徹底してください。
- ・開場の際には施設内のドアノブや手すり等不特定多数が触れやすい場所の消毒を行ってください。
- ・公演の前後及び公演の休憩中に、会場内の換気を行い、また、施設管理者と公演主催者との調整の上、公演中も定期的に適切な換気を行ってください。
- ・チケット販売を対面で行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンを設置し、購買者との間を遮蔽するよう努めてください。
- ・現金の取扱いの際はトレーを使用するなど、接触を減らしてください。
- ・入場時のチケットもぎりの際は、担当者はマスクや手袋を着用するなど、対策を講じて下さい。
また、来場者が自分で半券を切って箱に入れ、公演主催者がそれを目視で確認するといった方式等、もぎりの簡略化も検討してください。

グッズ売り場等

- ・物販を行う場合は、販売点数の削減、オンライン販売などの対策もご検討ください。
併せて、多くの人々が触れるような販売器具(ガチャやくじ引き箱等)、サンプル品・見本品は極力取り扱わないようにしてください。
- ・対面で販売を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンを設置し、購買者との間を遮蔽してください。
- ・列を作る際には可能な限り間隔(最低1m)をあけるよう案内し、人が密集しないよう努めてください。
- ・現金の取扱いの際はトレーを使用するなど、接触を減らすよう努めてください。
- ・混雑時には入場制限も検討してください。

- ・テーブル、椅子等の消毒を徹底してください。
- ・出演者と来場者が接触しないようにしてください。
- ・来場者同士のグッズ交換などは行わないように注意喚起するとともに、密集しないよう周知してください。

来場者に関する感染防止策

- ・公演ごとに来場者の氏名及び緊急連絡先を把握してください。名簿を作成するなどして、必要な時に提出できるようにしてください。また、来場者に対して、こうした情報が来場者から感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。
- ・来場前の検温の実施の要請のほか、来館を控えてもらうケースを事前に周知し、その場合の対応（払い戻し、他の日に変更など）を講じてください。
- ・発熱以外に「咳、呼吸困難、全身の倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐」の症状がある場合に自宅待機を促してください。
- ・来場者が多数になることが見込まれる公演の対応や、特に高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる公演について、慎重な対応を検討してください。
- ・接触確認アプリ(COCoA や自治体独自の通知アプリ、QR コードを活用したシステムを含む)等の利用を検討、推奨してください。
- ・プレゼント、差し入れ、祝花等は控えるよう徹底してください。
- ・入待ち、出待ち、面会は控えるよう呼び掛けてください。観客と公演関係者の接触をなくすよう徹底してください。
 - ・事前に公演前及び公演後の交通機関・飲食店などの分散利用を注意喚起してください。

来場者の入場時の対応

- ・入場時に検温を実施し、以下の場合には、入場しないよう要請してください。
 - ・発熱があり検温の結果、平熱よりも 1℃以上、もしくは 37.5℃以上の発熱があった場合
 - ・咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合等
- ・客席内ではマスク着用を必須とします。
未着用来場者に対しては公演主催者による配布や販売等により着用を徹底し、マスクの着用状況が確認できるようにするとともに、着用していない場合、個別に注意等を行ってください。
- ・事前に余裕を持った入場時間を設定や、券種やゾーンごとの時間差での入場、開場時間の前倒し等対策を講じてください。
- ・公演前後の手指消毒の徹底を促してください。
- ・ソーシャルディスタンスの確保を徹底してください。
- ・ロビー、客席内での会話は控えるよう注意喚起してください。(特に開場前、休憩中、終演後)
- ・パンフレット・チラシ・アンケート等は手渡しによる配布は避けてください。
- ・プレゼント、差し入れ、祝花等は控えるよう徹底してください。
- ・オペラグラス、ひざ掛け等の貸出物や、来場者の手荷物預かりについては十分な消毒を行い、十分な消毒が行えない場合は貸出しや荷物預かりをしないでください。
- ・感染が疑われる者が発生した場合、速やかに医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受けてください。

来場者のロビーでの飲食について

- ・来場者がマスク無しで会話することがないように、注意喚起を徹底してください。
- ・飲食可とする場合は、同一グループと他グループが距離（最低1m）を取れるようにし、テーブルにアクリル板を設置するなどして感染防止策を徹底してください。対策できない場合は飲食禁止としてください。
- ・ロビー設置の自動販売機は、対策に応じて必要であれば使用禁止としてください。

客席内の感染防止策

- ・接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制等、複合的な予防措置に努めてください。
- ・マスク着用の上、場内における会話は控えてください。
- ・来場者と接触するような演出（声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等）は行わないでください。
- ・事前に密集状況が発生しないように余裕を持った開場時間、休憩時間を設定し、トイレなどの混雑の緩和に努めてください。
- ・体調不良の来場者が出た場合、対応するスタッフはマスクと手袋を着用して対応してください。また発熱を伴う来場者である場合は、状況と座席番号を確認し、必要な対応を講じてください。

来場者の退場時の対応

- ・事前に余裕を持った退場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での退場等、規制退場を行ってください。
- ・来場者、関係者ともに終演後の面会は控えることを徹底してください。公演関係者との接触はしないよう徹底してください。
- ・地上1階には必ずスタッフ1名以上を配置し、来場者同士のグッズ交換などは行わないように注意喚起するとともに、ソーシャルディスタンスの確保、大声での会話の抑制、速やかな移動等を徹底してください。

公演終了後

- ・関係者、来場者から感染者が出た場合に備えて、関係者名簿、来場者名簿は一定期間（1ヵ月程度）保管してください。